

## 第2回米原市定例教育委員会

日 時：平成29年 2月21日  
午後3時30分開会  
場 所：山東庁舎 3階 第2委員会室

(出席者)

教 育 委 員：稲村委員長 河居委員長職務代理者 本庄委員 近藤委員  
山本教育長

教 育 部 長：田中部長

教 育 総 務 課：仲谷課長

学 校 教 育 課：藤木課長

生 涯 学 習 課：丸本次長

歴史文化財保護課：桂田課長

学 校 給 食 課：大澤課長

図 書 館：梶川主査

書 記：澤

### 1 開 会

### 2 委員長あいさつ

みなさんこんにちは。日の経つのは早いもので2月に入りました。例年になく雪に見舞われ大変寒い日が続いていますが、春の訪れは光から感じるものだとよく言われます。本日はかなり寒かったのですが光具合を見ていますと春が近づいてきたなという思いであります。第2回の定例教育委員会に出席いただき、大変御苦労さまです。

2月14日に教育センターの調査研究発表大会がルッチプラザで開催され、出席をさせていただきました。今回は「第12回」で、スタートして12年経ったわけですが、最初から関わらせていただきましたので感慨もひとしおです。特に冊子は、研究発表大会の冊子の色や研究論文の論文集の色など、冊子の色でセンターの歴史を積み上げていこうと12年前にスタートし12回を迎えられたことを大変嬉しく、参加をさせていただきました。教育長のあいさつの中で、「12年経ったので一つの発表スタイルを見直す機会にしたい」と話されていました。一つは指定校園の発表、今年はかなん認定こども園と河南中学校でやっていただいたのですが、当初は指定校園がありませんでした。全体的に全ての学校が終わっているかは分かりませんが定着してきたように思いますので、そういった点では大変良いなと思っています。しかし、発表だけで終わってしまうと、それぞれの校園の取組がさみしいように思います。先生方もいろいろと御苦労いただいて頑張っていたいたので

はないかと思いますが、指定校園の30分ほどの形式的なものではなく、できたらブロック(少人数)で思いをぶつけ合って、これからの子どもの姿を語り合うなどブロック単位で深めるようなことをやってもらったら良いのではないかと思います。あれだけの形で終わってしまったのは何かさみしいし、他の学校へどれだけ研究を元に議論がなされているかという、そのあたりは分かりませんので指定校園の発表の仕方を工夫されると良いのではないかという思いで聞かせていただきました。

12年前から調査研究事業が続いてきましたが、学ぶ力向上、学級集団、ICT、それぞれ個人的な課題について継続的にやっていただけて大変良いことだと思いますが、調査研究事業のねらいは、研究事業とともに先生を育てるところに意義があります。若い先生も入ってもらっているのですが、研究委員になったら1年間宿題をもらって本職以外にやらなければいけない。研究委員を1年やってもらったということは、それは勉強をする場が与えられたこととなります。そういう点では各部会の管理職の先生も割り当てられていますが比較的年数の浅い先生が割り当てられています。管理職の先生も良い勉強の機会になりますし、そこにねらいがあります。管理職になっても、授業のことでもものが言える管理職でないと指導力がありません。そういう意味では調査研究事業で部会の先生は1つの勉強の場ということで前向きに認めていただきたいと思います。今年の発表会の冊子も見せていただきましたが、各学校から若手の先生も推薦されて研究委員で頑張っておられるので大変良かったなという思いです。是非、今後とも続けてほしいなと思います。いずれにしても研究発表大会が立派に終わりましたので関係の先生方によろしくお伝えをいただきたいと思います。

本日は大変寒い中御苦勞様です。よろしくお願ひします。

### 3 会議録承認

2月定例会議事録 承認

### 4 教育長報告

#### 【山本教育長から報告】

1月に2回ほど雪が降りましたが、米原市は除雪もやっておりますので、臨時休校もなく今年度終われそうかなと思っています。学校の授業数の確保という面で大変な状況もある中で、インフルエンザによる学級閉鎖はありますが、臨時休校がないということは非常にありがたいと思います。東近江から近江八幡、犬上、愛知郡、彦根までは1日は臨時休校があり、高島市は2日臨時休校があったと聞いていますので、除雪対応をやっていただきありがたいと思っています。

前回は1月25日に開催し、その後29年度の予算の三役による復活協議が行われました。そこで本日、教育部の予算審議をお願いするところです。2月9日に都市教育長・部長合同会議が開催され、そこで私も提案していたのですが、市役所も同じだと思いま

すが学校の先生方の働き方改革が今後の一つのポイントになるであろうと思います。長時間勤務の縮減というところで、滋賀県もプロジェクトを組んでいますし、いかに学校の働き方でスリム化を図ることが今後大きな柱になるかなと思います。しかしながら2020年の新しい学習指導要領の実施に向け様々な準備をするととなると、現実はやや厳しいという思いでいますので、先ず市教委から出来ることは何かを意識しながら整理をしていきたいと思っています。

市長選挙が19日にあり平尾市長が当選され、米原市の市政の方針は継続というところでまた新たな市長提案の内容も政策として出て、教育部としてもまとめて制度設計などをやっていく必要があるかなと思っています。

インフルエンザの学級閉鎖が現在ないという所は山東小学校、柏原中学校、米原中学校の3校で、頑張ってもらっていると聞いています。

教育総務課におきましては河南小学校、大原小学校のグラウンドの入札と防犯カメラの設置していない学校の補正予算が通っていますので、その入札が順調に終わったところです。また、学校施設長寿命化計画の庁舎内での意見の取りまとめを行っておりまして、3月の定例委員会に報告させていただくところです。まいばら認定こども園の設置協議会が1月の終わりに終了しまして、29年度はそれぞれ中保育園、米原幼稚園もあります新しい認定こども園に向けた共同のいろんな行事も含めてもう1年準備期間として動いていくところです。園歌、園章については決めていただきました。

学校教育課につきましては、調査研究発表大会が2月14日に行われました。確かに発表が多いと中身が薄くなる感じを私も受けましたので、発表の在り方あるいは調査研究の部会ももう一度絞ってやっていく必要があるかなと感じています。年度末の人事に向けての県教委の人事ヒアリングも終え、明日第2次の協議に行くところです。今週の木曜日には中堅研修のまとめをやり、先生方との懇談を私も入ってさせていただこうかなと思っています。また、卒業式が近づいていますので教育委員の皆様方にはお世話になりますよろしくお願いします。

生涯学習課におきましては、同和教育の推進本部の研修会を本年も開催しました。部落差別解消推進法が出来ました関係で、行政側として法律をいかに実効性のあるものにしていくかという所での研修をさせていただいています。スポーツ顕彰の選考委員会を立ち上げ、3月4日にルッチプラザでスポーツ顕彰の表彰式を行います。個人は50人程度ですが、団体が多く100人を超える方に受けていただけていると思っています。スポーツ顕彰表彰式の前に同日9時からスポーツフォーラムを開催し、「子どもの健康増進プログラム」の成果発表も含めて行いますので、出来ましたら皆様方も御参加いただきたいなと思います。先週土曜日には奥伊吹スキー場で市民スキー大会が行われ、約30人の選手に参加いただきました。雪合戦が中止になり、今年で無くなるということで出来たら市民スキー大会も教育部だけでなく観光も含めて奥伊吹スキー場でのスポーツフェスティバル・雪まつり的な行事が出来ると良いかなということも次年度の検討として私から担

当へ話をさせていただいています。家庭教育のワーキングチームも庁内でつくっており様々な協議をしていただいています。担当課としましては家庭通信も作りたいという思いがあるということをお聞かせしてもらっていますので、広く市民に伝わると良いかなと思います。

歴史文化財保護課につきましては、1月下旬から2月上旬にかけて伊吹山文化資料館で小学校3年生を対象とした社会科学習として「昔のくらし体験」を行っていただいております。私と部長も参加して地域の方々にお礼を申し上げているところです。子どもたちにも非常に好評であり、毎年御協力をいただいております。歴史講座等も計画的に開催していただいておりますし、3月5日には霊仙山の山岳信仰ということでシンポジウムが米原公民館で開催されます。こちらもお時間がございましたら御参加をお願いしたいなと思っております。

学校給食課におきましては、お鍋給食をやってもらったり、中学生が卒業までに弁当づくりの体験をしたり、今後卒業に向けてのバイキング給食も計画をしていただいております。2月末には学校給食の運営委員会も開催予定です。

図書館につきましては、定例のおはなし会を始めいろいろとやっていただいております。双葉中学校の図書館大改造における検証授業もやっていただいております。また、3月11日には今年度最後となる図書館協議会を開催する予定です。

以上、特色あるものを話させていただきました。教職員の人事に関わりまして管理職の人事の承認をいただく必要がありますので、3月10日頃に臨時の教育委員会を開く予定をしておりますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。

委員：ありがとうございます。今、御説明いただいたことで委員の皆さんから何かございませんか。

委員：調査研究発表会の冊子をありがとうございました。先生方それぞれ熱心に研究をまとめてくださったことと思ひます。生涯学習課で伊吹薬草の里にはたくさんの種類の薬草があり、薬草園などもあり薬草風呂も利用させていただいております。ハーブラウンジ選考会が2月27日に行われるようですが、これはどのような内容のものなのかを教へていただきたいと思ひます。

事務局：薬草の里文化センターには食事をするハーブラウンジがありますが、その契約期間が3月末で切れますので新たに公募をさせていただいております。杉澤の方でWABISUKE(わびすけ)の1社が今回エントリーされています。審査会でプレゼンテーションをしていただき、選考委員会で審査した中で引き続きそのお店が適切であるかどうかの判断をする選考会を2月27日開催するという事です。ハーブラウンジですので薬草に特化したメニューも新たに作っていただけるのではないかと

など期待しています。

委員 : この間ある保護者の方から、米原のタクシー（まいちゃん号）の帰りですが、子どもさんが1人乗り遅れて置いていかれたようです。誰が乗るか決まっているものがあるようですが、タクシーの運転手さんが子どもに「もう揃ったか」と聞くと子どもが「揃った」と言ったのでそのまま出発され、女の子が1人で歩いて帰ってきたと聞きました。子どもに聞くのではなく、運転手さんが直接確認してもらえたらと思います。1人で家まで帰ってこられたので良かったのですが、やはり危ないですし、お母さんも心配されていました。その辺はどのようになっているか私は分からないのですが、学校の先生方とタクシーの運転手の方で確認し合って行ってほしいなと思いました。

事務局 : 学校から直接、そういった話は聞いていないですか。

事務局 : 聞いていません。

事務局 : そういう事実があったということを知りましたので確認して、運転手さんで確認をしていただくことを徹底するようお願いしておきます。

委員 : よろしくをお願いします。

委員 : ワールドマスターズゲームズが2021年に開催されますが、米原市としての役割はどのような形で今進められているのかお聞きしたいと思います。

事務局 : ワールドマスターズゲームズ2021年ですが、来年度すぐにニュージーランドで大会が開催されます。それに向けて4月早々にホッケー協会と合わせて6人程度で現地へ視察に行ってください準備を進めているのと同時に、オリンピックにも合わせて大会の会場の芝などについても県にお願いに行き、人工芝をやり直していただくことや、いろんな施設整備を県にもしていただくようお願いをしています。第1グラウンドについても測量が終わっていますので、いろんな競技団体やホッケー協会と協議を進めている状況です。特にワールドマスターズゲームズについては米原市で決定されていますので、それに向けてホッケー協会と常に連携を取りながら進めています。

委員 : 規模的にどれくらいの方が来られるのですか。

事務局 : 年齢的には高いということを聞いています。オリンピックとはまた違ってレクリエーション的な感じの大会だと聞いています。親睦交流が第一といった中での大会だと聞いています。

事務局 : あくまで伊吹のグラウンドと長浜ドームを使うという計画の中で、米原市の整備状況が整えば長浜ドームを使わずに米原市でやろうかと、そういうことでしたね。

事務局 : そうです。

委員 : 長浜ドームでもホッケーの試合ができるのですか。

事務局 : できます。国体については長浜ドームが相撲の会場になりますので、使えません。もう一面伊吹の第1グラウンドを整備するということになっています。

委員 : 分かりました。

委員 : 教育センターの研究論文の資料をいただきました。この事業もずっと最初から続いているのですが、今年の資料を見せていただいていたら応募の状況は97点で毎年と同じではないかと思いますが、中身が小学校27点、中学校19点でさびしいなと感じました。例年の事ですが、保・幼は大変熱心に前向きに研究論文を出されています。小・中をどうしていけば良いのか。小学校は例年もっと多かったように思いますが、なぜこんなに少なかったのか、一度そういうことも含めて次年度見てほしいなと思います。冬休みから1月にかけて大変忙しい時期で、特に中学校は進路指導もある中でまとめているのですが、これをなくしては、教員の生命線だと私は思いますので、ぜひこの事業は長続きしなければならないので次年度に向けて小・中、管理職の先生にもその意義を伝えていただきたいと思います。

もう一点は、12年間で続けて出している方がいるかもしれない。毎年論文を継続して出している人のねうちがある。私はそういう人たちを表彰してあげて先生方の努力を報いてあげてほしいなと思います。27日の表彰式には私も出席させていただこうと思っていますので、またどこかの機会でもよろしくお願ひしたいと思っています。

## 5 議案審議

委員 : 議案第3号および第4号は非公開としますので、よろしくお願ひします。

(議会提案後公開)

議案第 3 号 平成 28 年度米原市一般会計補正予算 (第 6 号)

【 各 課 】

委 員 : 小学校で光熱水費が減額されていますが、中学校は減額にならないのですか。

事務局 : 中学校については、小学校同様に電気料金減額が見込まれるのですが、中学校は昨年の夏からガス空調が導入されています。ガス使用料の状況から平成 28 年度の予算編成時にはガス空調の実績がなかったのでどれくらいになるか分かりませんでした。小学校は担任の教室だけなのですが、中学校は教科担任制のため特別教室も暖房を使っています。理科室やいろいろな教室も暖房を入れていて、この冬寒いのでどれくらい必要か見込めないため減額を控えました。

原案承認

議案第 4 号 平成 29 年度米原市一般会計予算

【 各 課 】

委 員 : 全体の枠が決まっています、市の中で教育委員会の枠も決まっていると思いますが要求でだめになったとか、逆に特につけてもらったもの、目玉になるものなどは各課で何かあるのですか。

事務局 : 言い忘れがあったのですが、今年度については準通年型予算ということで政策的な予算が 6 月補正の扱いになりますので大きめの予算は 6 月補正という形になります。

事務局 : 金額的に大きいのは ICT の電子黒板を 4 年生以上の学年に配備する計画で、来年度は 3 か年計画の 2 年目で小学校 4, 5 年生、中学校 1 年生の各クラスに配備するというのはかなり大きな部分です。そして、小学校のコンピューター室のパソコンを小中学校とも今までリースでやっていたのですが、監査審査の結果「リースは高いため備品として買い取るように」と指示が出ていますので、6 月補正として政策の方で対応する予定です。

委 員 : 先生方のパソコンも買い取りなのですね。

事務局 : 校務用パソコンは全部そうです。

事務局 : 先生方も全部ノートパソコンでいけているのですか。

事務局 : 今回買い換えで全部ノートパソコンに切り替わります。各学校1台だけデスクトップを配置します。

事務局 : 以前はノートとデスクトップ両方で何とかぎりぎり先生方が使えていましたが、やっとここでノートになるということです。

委員 : 小学校はノートパソコンの方向で、その方が良いと思います。以前にコンピュータールームの活用について話したと思いますが私は疑問を持っています。中学校は授業でやらなければいけません、今日の時代とは言いながら小学校の活用度がなかなかなのでノートパソコンの方向が良いと思います。電子黒板は将来的な構想など、今後何年でどのようにしていこうと考えておられるのでしょうか。

事務局 : 今年各学校にまず1台ずつ。29年度に小学校4、5年生と中学1年生、30年度には6年生と中学2、3年生です。小学校4年生以上には全て今年から3年計画で考えています。

委員 : 教科的にいうと中学校では数学や理科、社会の地図などそういった普通教室へ設置した活用の仕方がありますが、理科室などの特別教室の設置はないのですか。

事務局 : 普通教室を思っています。今は据え置き型なので先生の陰が映ることがあります。それを吊り下げ型にすると、かなりの工事費などが必要になることとその教室でしか使えないといった不便な部分があって、今のところは据え置き型で考えています。

委員 : 資料の小学校の教育振興事業のところでは教育課程特例校の許可を得て小学校5校、柏原・山東・大原・伊吹・春照で英語教育とあがっていますが、これは全体に言われて5校あがってきたものなのですか。山東と伊吹の学校ばかりで近江や米原方面は手があがらなかったのか、そのあたりはどうだったのですか。

事務局 : この5校につきましては、まず試行的な段階という形で教育特例校の申請を出させていただき、市教委としてこの5校でやってもらおうとまずは選ばせていただ



きました。29年度に実際に教育課程特例校をやってみてそれを検証し英語教育が充実できることが判断できれば、残りの4校についても特例校の申請をあげていきたいと考えています。

委員：まずは29年度だけです。

事務局：はい、そうです。

委員：他の学校もなるようにぜひお願いしたいと思います。

人権リーダー研修会講師謝礼があがっていますが、毎年河居委員からもよく発言があったのですが地区別懇談会は何%ぐらい開催されているのですか。やはり出来てない所もあるのですか。講師謝礼がわずかにみてあるのですが、ハートフルフォーラムの予算がしっかり生きてしっかりやれているのかそのあたりの見解はどうですか。

事務局：人権教育推進協議会補助金140万円の中にハートフルフォーラムの各自治会でやっていただいた1自治会当たり5千円の補助を出しているということで、補助金の中にハートフルフォーラムの地区別懇談会の開催経費が入っています。100%完全実施ではなく、啓発等を行っていますが出来ていない自治会もあります。

事務局：実施率としては80%少しくらいです。

事務局：100%実施されていると思われていると思いますが、なかなかやっていただけなのが現状です。総会や何らかの集まりの時にやっていただけないかなどのお願いや啓発をしています。また、市などが開催する人権研修などに参加型での実績にさせていただいているところもあります。

委員：米原市がスタートして12年で、市長もまた4年やられるので、次年度から何とかテコ入れをしていただきたいと思います。それから親子カレンダーですが、カレンダーがあることを知らない人が多いので、折角良い試みをしていただいていますので次年度から活用されるようにと思います。

事務局 : 家庭教育フォーラムの開催と同時に各PTA支部で年間の研修の中で家庭教育に関する研修をやってほしいと校園長会で話をさせていただきました。この間委員から「実際に話をすることによってみんなの笑顔が感じられた」という話などもお聞きしましたので、そういったことを紹介しながら学級懇談会の中で家庭教育を話題にさせていただいたり研修部の中でカレンダーを使いながら家庭教育の研修をしていただくなどお願いをさせていただきました。

委員 : ふるさと納税があちらこちらで利用されているのかなと感じていますが、観音寺でクラウドファンディングで予算をもらえたという事例があったのですが結果は有効でしたでしょうか。

事務局 : そこそこ、目標値には達成したと聞いています。

事務局 : 申し込み期限において目標値は達成したと聞いています。

委員 : 予算という形で今後いろんなところで利用していただけると良いのかなと思います。

資料に「まつりサミット」があげられていますが、昨年長浜で開かれた「日本のまつり」くらいのレベルではないのですか。

事務局 : 規模的にはあれほど大きいものではありません。時期はまだ未定ですが、米原市内で5年に1回大原学区に伝わっている太鼓踊りのフェスティバルが岡神社で開催されます。その日に合わせてルッチプラザを会場に保存会の方々に来て頂き、懸念材料である後継者が不足している等の共通課題を保存会だけで考えるのではなく、一同に集まって課題を持ち寄りこれから継承するためにどのようなやり方があるのかなどを検討する形でのフェスティバルを行います。基調講演は、鳥居本の小さな集落で昔、太鼓踊りがあり衰退したものの、近年有志の方々に復活されたといった実践を踏まえて報告いただいた中で、いくつかの切り口を変えていこうという思いで計画しています。

委員 : 太鼓踊りだけなのですか。

事務局 : たまたま来年度は大原学区の太鼓踊りのフェスティバルがあるので、その機会に便乘しようと計画をしています。市内には太鼓踊り以外にもいろんなまつりがありますが、来年度は機会を見つけた中で先行的に太鼓踊りをという思いです。

委員 : 私も奴振りをやっていた時期がありました。奴振りでも同じように後継者がいないとか継続が難しいという悩みを抱えていらっしゃるので、太鼓踊り以外にも学ばせていただいて何らかの方策を打って発表できるような場を持たせていただくとありがたいと思います。

事務局 : まつりサミットですので太鼓踊りが切り口にはなりますが、悩みは共通している部分がありますので、当日奴振りの方々にも来ていただいて、共通認識や課題の参考になるようでしたらぜひ参加をいただければと思います。

事務局 : 予算にはあまり出ていないのですが、英語教育あるいはホストタウンの関係で来年度外国語の国際協力員を市の職員として2人配置することで採用試験を行いました。学校教育課で1人いていただき、ALTが1人増員になります。1人は小学校を中心に見てもらおうかなと思っています。予算にありましたSEA、ニュージーランドでホッケーを出来る人が見つければ更に1人増員ということで人員確保はある程度していただきました。また、認定こども園、保育所、幼稚園に校務員として事務職員の的に置きたいのですが、十分ではなく次年度まいばら認定こども園が設立された時にはもう一度人的整備をやっていくべきかなと思っています。主任の保育士の事務的な仕事を少しでもなくし、子どもに向き合うためには子ども未来部保育幼稚園課に1人臨時の事務職員を置くところまでは辿り着きましたので、養護教諭、事務職員の確保について次年度の課題だなと思っています。

委員 : ICT導入では教育振興基本計画に基づいていけば良いと思いますが、教育センターの発表の時などでの説明を聞いていると、確かにいろんな機能で分かりやすい説明をしていただきました。「リアルタイムに動画は再生される」と言われていました。今までは用意をして見せていたものが直ぐに再生できる、その通りだと思います。ところがこの間話題になっていましたが、給食の時間に臨時の先生が動画の投稿サイトで心霊動画を見せて子どもが気分が悪くなったと報道されました。時代の流れでICTを使うことは良いのですが、それを使う先生のモラル面で学校に導入するということは子どものために使うということ。授業の中で先生が思い付いて動画を見せる機能も当然ですが、ひとつの授業というのは計画があつての授業なので、そういう意味で考えると常に危険と隣り合わせです。「I

ＣＴを導入すれば学力は本当に付くのか」と言っていた先生がいました。子どもにとってはそのような授業を展開すれば前向きになるというアンケート結果でもあり、かなり良い結果が出てくると思いますが、本当に学力が付くのかという点では私は心配を持っています。この間のアンケート結果では「学力が向上すると思う」という先生方が 85%で、小学校の先生は学力向上するといったポイントが高いのですが、中学校の先生の結果は案外低かった。必ずしもＩＣＴになっていけば学力が付いていくかと言うと 100%ではないと思うのですが、敢えてそのような見方もしていないと、1つの授業改善の方法には違いがありませんが、それを使ってどういった力をつけるのかというあたりをしっかりと考えないといけないと思います。

事務局：最終的に教師の指導力の向上は欠かせないものです。ただ、国の交付税措置の中で 29 年度まではＩＣＴの設備の配置について措置していますということなので、今ここで踏み切ってやっけていかないと今後お願いしてもなかなか付けてもらえない現状があったという流れもありましたので、思い切って昨年からお願したというところでは。

委員：方向としてはそれで良いと思います。

原案承認

議案第 5 号 米原市立図書館サービス基本計画の策定について

【図書館】

委員：「めぎす」の表記は漢字か平仮名かどちらがよろしいのでしょうか。教育振興基本計画は平仮名にしたように思います。

事務局：平仮名にしたと思います。

事務局：公文書では「目指す」と漢字を使うのですが、大きなタイトルとして目標などに掲げる時は平仮名にしています。

委員：平仮名の方が良いような感じがしたのですが、また確認して統一していただければと思います。基本理念などの表現が教育振興基本計画の表現とマッチしていて随分苦勞していただいたと思います。

原案承認

議案第 6 号 米原市図書館協議会委員の任命について

【図書館】

原案承認

議案第 7 号 平成 28 年度米原市スポーツ顕彰被顕彰者の決定について

【生涯学習課】

委員 : 団体が多いなと思って資料を見せていただいていたのですが、名前の横に学校名を入れると何か問題はあるのですか。問題がなければ学校名を入れると分かりやすいように思いますので検討いただければと思います。

事務局 : 毎年学校名は入れていませんが、特に問題はありません。

事務局 : パンフレットにスペースがあれば学校名を入れることに問題はないので、入れたいと思います。

原案承認

議案第 8 号 米原市立の学校の学校医、学校歯科医および学校薬剤師の  
公務災害補償に関する条例の一部改正について

【保育幼稚園課】

原案承認

議案第 9 号 後援等名義使用承認（後援）について

【生涯学習課】

○長谷川義史×おおたか静流×大友剛『いのちのコンサート』

原案承認

議案第 10 号 後援等名義使用承認（後援）について

【生涯学習課】

○第2回 IBUKI SPRING FESTIVAL

原案承認

6 報告事項

(1) 後援等名義使用承認(後援)について

7 質疑応答

8 その他

9 閉 会

次回

第1回臨時教育委員会 3月9日(木)または10日(金) 16時30分～(30分程度)

第3回定例教育委員会 3月23日(木) 16時00分～ 山東庁舎

第2回臨時教育委員会 3月28日(火) 17時00分～(30分程度)

以上をもって第2回定例教育委員会を午後5時35分に終了した。